

Q

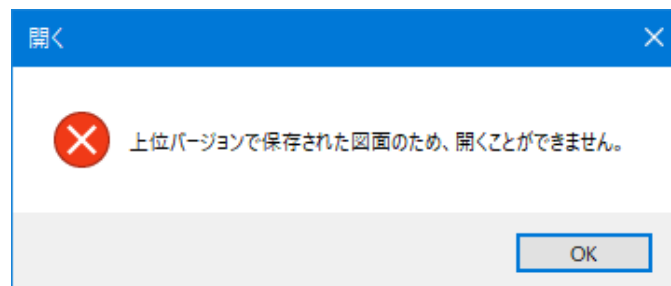
図面を開こうとすると、「上位バージョンで保存された図面のため、開くことができません。」と表示される

A1

上位バージョンのレプロで[過去バージョンの Rebro 形式に変換]で保存します

A2 レプロビューアで保存し直します

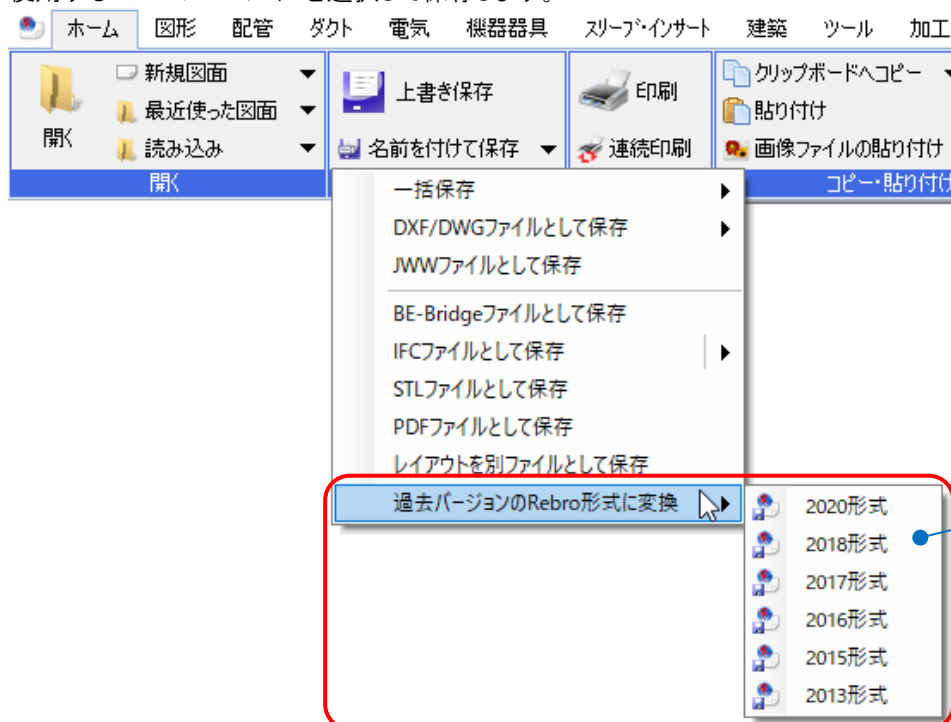
Rebro2020SP1 以降のバージョンで保存された図面を下位バージョンで開く際には、図面の変換が必要となります。下記エラーメッセージが表示された場合は、上位バージョンのレプロ保存時に下位バージョン対応形式への変換を行います。上位バージョンのレプロがない場合は、レプロビューアを使用して変換できます。



▼A1 上位バージョンのレプロで[過去バージョンの Rebro 形式に変換]で保存します

1

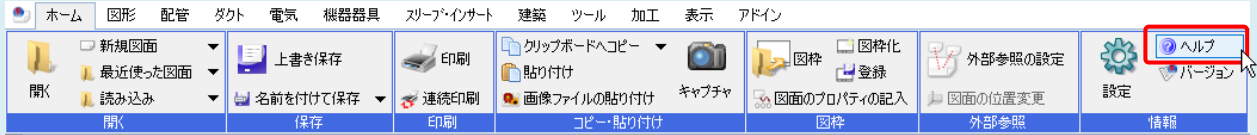
上位バージョンのレプロをインストールしている PC がある場合は、[ホーム]タブ-[名前を付けて保存]横の[▼]をクリックし、[過去バージョンの Rebro 形式に変換]をクリックします。使用するレプロのバージョンを選択して保存します。



●補足説明

最新版のレブロ同士であれば、変換せずに図面を開くことができます。
購入者専用ページの「[インストーラー](#)」から最新版レブロをダウンロードしてお使いください。

レブロのヘルプで各バージョンに変換した際に変換や削除される要素の確認ができます。
[ホーム]タブ-[ヘルプ]をクリックし、ヘルプのダイアログで[目次(C)]タブ-[ユーザーズガイド]-[過去バージョンの Rebro 形式に変換(概要)]をご確認ください。



保存方法の詳細は、FAQ「[新バージョンで作成した図面を過去バージョンのレブロで使用するには](#)」をご参照ください。

▼A2 レブロビューアで保存し直します

- 1 上位バージョンのレブロがない場合は、レブロビューアでも変換できます。
レブロビューア(RebroViewer)を起動し、該当の図面を開きます。

- 2 [ツール]タブの[過去バージョンの Rebro 形式に変換]をクリックします。
使用するレブロのバージョンを選択して保存します。



●補足説明

RebroViewer は、レブロ図面の閲覧・印刷ができる無償ビューアです。
インストーラーのダウンロードは、HP の[ダウンロード]-「[無償ビューア](#)」からお申し込みください。